

## 平成 21 年度 小谷奨学生認定書授与式

本学園では、学業や生活面で他の手本となる生徒を中学・高校から選び、年度末に表彰する制度があります。これらの生徒は「小谷奨学生」として、年間授業料の半額に相当する額を、奨学金として給付されます。

今年は、下記の 8 名が選ばれ、3 月 24 日（水）の終業式後に認定書授与式が行われました。

### 【平成 21 年度 小谷奨学生】

#### ◎ 中学

- 1 年 松田 慧悟（妻南小卒）  
2 年 井上 賢吾（広瀬西小卒）

#### ◎ 高校

- 特別進学科 1 年 黒木真阿弥（日大中卒）  
総合進学科 1 年 小倉 茜（日大中卒）  
英語進学科 1 年 河野 愛子（加納中卒）  
総合進学科 2 年 野村 佑紀（佐土原中卒）  
芸術学科 2 年 櫛間 一未（本郷中卒）  
情報ビジネス学科 2 年 永井 祥平（高鍋東中）



若友理事長から認定証が渡されました

### 【お祝いの言葉抜粋】

- 若友理事長 この奨学生制度は、前理事長の小谷政一先生のご遺族から頂いた基金で発足しました。学園で立派な学生生活、努力をしている生徒を表彰したいという趣旨です。この認定をこれまで受けて来た先輩達は、その後活躍しています。これを今後の飛躍の起爆剤にして下さい。
- 後藤高校校長 他に認められる努力は素晴らしい。これをきっかけに、さらに努力して下さい。
- 藤川中学校校長 他にも特待生制度などがあるが、この奨学金が最も価値があると思います。この 1 年間の努力が評価されたものであり、ご家族の協力なども含めて認められたものです。次年度以降も、誇りを持ち、精進して、学園をひっぱって行って下さい。



理事長・両校長・学科長・担任にも祝福を受ける奨学生